



大阪・光の饗宴について

～これまでの主な取り組みと現状～

平成28年4月

大阪府・大阪市

水と光のまちづくり推進会議 【事務局：大商】

〔会長〕 大商会頭 〔副会長〕 大阪府知事

〔構成〕 大阪市長・関経連会長・同友会代表幹事・橋爪都市魅力会議会長・大阪観光局理事長

大阪・光の饗宴実行委員会

実行委員長	大阪府都市魅力創造局	局長
実行委員長代行	大阪市経済戦略局	理事
委員	関西経済連合会	産業部長
	大阪商工会議所	地域振興部長
	関西経済同友会	企画調査部長
	大阪観光局	専務理事
	光のまちづくり推進委員会事務局	

大阪・光の饗宴実行委員会事務局

<大阪府都市魅力創造局 大阪市経済戦略局>

■ 合同プロモーション会議

プロモーションの活性化

大阪府内の光プログラムによるエリア活性化等に取り組む団体とのプロモーション連携の推進

■ 事業開発会議

官民一体の都市経営

民間企業と行政の連携・協働による都市経営の実現に向けて、大阪・光の饗宴の魅力や価値の向上、民間投資の誘発や大阪の観光振興をめざす会議

座長 大阪市 副市長
副座長 大阪・光の饗宴実行委員会委員長代行（大阪市担当）
民間企業 各部会において策定した計画、効果や課題分析等を総合的に判断

【事業開発会議 部会】

<観光部会> 観光事業者及び鉄道観光担当等、観光における専門分野の会議
<交通事業者部会> 鉄道各社により鉄道商品及び鉄道PR活性化等を推進する会議
<開発部会> 光の饗宴事業の推進や価値向上、関連ビジネスの創出・拡大等をめざす会議



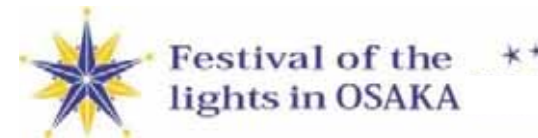
OSAKA光のルネサンス

2003(H15): 中之島で繰り広げられる光の
アートフェスティバルとして開催



御堂筋イルミネーション

2009(H21): 大阪のシンボルロード「御堂筋」
の冬を彩る光のロードとして開催



2014(H25)～: 「水と光の首都・大阪」を目指して、光により大阪の魅力を向上し世界に
発信する「大阪・光の饗宴」がスタート。

年度	主な取り組み		
	(OSAKA光のルネサンス)	(御堂筋イルミネーション)	(エリアプログラム)
2013 (H25)	・水辺のオペラ「光の歌劇2013」 ・中之島イルミネーションストリート	・延長約1.9km(淀屋橋～新橋) ・沿道ビル等ライトアップ	・市内各所で民間企業等と連携したエリアプログラムを初開催
2014 (H26)	・リュミエール祭受賞アーティスト作品を展開	・延長約3km(淀屋橋～難波西口) ・「最も多く街路樹にイルミネーションを施した通り」としてギネス認定	・10エリア・11プログラムに拡大
2015 (H27)	・ウォールタペストリー特別公演 ・中之島スマイルアートプロジェクト開催	・延長約4km(阪神前～難波西口) ・初めて御堂筋の一部区間を歩行者に開放し、「点灯式」を実施	・エリアプログラムが府内各地に拡大

世界記録に認定～最も多く街路樹にイルミネーションを施した通り～

御堂筋イルミネーション2015

デザインコンセプト:「四季の彩り」

開催日程 2015年11月29日(日)～2016年1月17日(日)
点灯時間 17時頃～23時
開催エリア 阪神前～淀屋橋交差点(土佐堀通)～難波西口交差点



■春エリア:ピンク[阪神前～大江橋北詰]



■夏エリア:ブルー[淀屋橋～船場中央]



■秋エリア:イエロー[船場中央～新橋]



■冬エリア:ホワイト[新橋～難波西口]



水辺に広がる光のアートフェスティバル

OSAKA光のルネサンス2015

開催日程 2015年12月12日（土）～12月25日（金）
点灯時間 17時～22時
開催会場 大阪市役所周辺～中之島公園

◆特別プログラム

「ウォールタペストリー特別公演
～ありがとう、そして永遠へ～」



■総観覧者数 **53,037名**

※別途、特別写真撮影会を開催 **922名**
(OSAKA光の饗宴グルメパスポート等の購入者特典として)



OSAKA光のルネサンス2015

◆市民参加型プログラム 「中之島スマイルアートプロジェクト」



■会場でのワークショップ参加者数 2,435名
■北区の保育所、幼稚園、小学校等の参加者数 2,304名 **合計 4,739名**

一夜限りの特別プログラム！夜の大阪のメインストリートを満喫！

御堂筋イルミネーション2015 ワンダーイルミナイト

開催日程：2015年11月29日（日）

実施時間：17時～19時

開催場所：久太郎町3交差点～新橋交差点



～御堂筋の一部区間を歩行者に開放～



大阪・光の饗宴2015開宴式



(参考) エリアプログラム2015

15団体・18のエリアプログラムが参加

総来場者数 約427万人



来場者数及び経済波及効果

【総来場者数】

	2013年度	2014年度	2015年度
大阪・光の饗宴	517万人	886万人	1154万人
御堂筋イルミネーション	95万人	269万人	455万人
OSAKA光のルネサンス	201万人	246万人	272万人
エリアプログラム	221万人	371万人	427万人

【経済波及効果】

	2013年度	2014年度	2015年度
大阪・光の饗宴	約284億円	約487億円	約543億円

主な官民連携の取組と実績（事務局調べ）

【観光商品造成の推進】

	2014	2015
観光商品造成	9社	17社、59商品
イルミネーション特別便（バス）運行	2社、198便	2社、498便

【大阪の魅力の商品化と回遊施策】

	2014	2015
OSAKA光の饗宴グルメパスポート	336店舗参加 1,067部	33店舗参加 販売数6,437部
OSAKA Hikari Marche Tickets （新規）	—	311枚

【民間団体等が主催する光プログラムとの連携】

	2014	2015
エリアプログラム数	11プログラム	18プログラム
エリアプログラム主催団体数	10団体	15団体
主催団体参加企業団体数	58企業団体等	87企業団体等

【民間との連携プロジェクト】

	2014	2015
御堂筋イルミネーション等に合わせた 民間主体の独自イルミネーション展開	2団体、2か所	2団体、2か所
QRコードによる多言語対応（新規）	—	1204アクセス

【広報プロモーション関係】

	2014	2015
民間パブリシティ・HP掲載	271回	349回
鉄道事業者によるポスター掲出協力 ガイドブック設置協力	7社・約1.7万枚 6社・約5万部	7社・約1.3万枚 6社・約5万部

【街灯バナー掲出】

	2014	2015
街灯バナー掲出	344枚 売上 約557万円	347枚 売上 約649万円